



節電の夏

学校長 井川 章 弘

「疲れたけれど、とても楽しかった」「あつという間の3日間」「もう一度行ってみたい」「沖縄よりも楽しかった（沖縄には行ってないけれど・・・）」2年生の修学旅行も無事に終わりました。二つ橋での学校生活で一番楽しみにしていた修学旅行、それぞれに素晴らしい体験、思い出ができたのではないのでしょうか。自然の美しさや人工の美しさを感じたり、車内・室内レクで楽しんだりはもちろんですが、仲間や友達の大切さを改めて感じることもできたのではないのでしょうか。生徒たちの集団行動やマナーもとてもよく、引率しながら大変嬉しく、そして生徒たちが頼もしく感じた3日間でした。

さて、暑い日が続いています。夏休みにかけてさらに暑い毎日になりそうです。体調管理のためにも、規則正しい生活を続けること、暑さ対策をしっかりと行うこと、目的をもって生活することなど、夏休みを有意義に過ごしてほしいと願っています。また、今年は節電の夏とも言われています。学校でも使用しない部屋や廊下の電気を消したり、冷房の温度を27～28度に設定したり、節電に取り組んでいます。校長室でも、よしずをつけて日差しを防いだり、扇風機を使ったりして節電に取り組んでいます。ご家庭でも無理のない範囲で節電にご協力いただければと思います。

話はかわりますが、最近子どもたちの体力や身体能力が年々落ちていると言われています。少し長い距離を歩いたり石の上や坂道を登ったりすると、すぐ「疲れた」と言う子どもが多いようです。本校では、将来社会に出て「働く」ためにも体力や身体能力を高める授業を教育活動の中に取り入れています。企業からも学校教育では、挨拶や礼儀等のマナー、報告・連絡・相談がしっかりできるコミュニケーション能力の育成、働くための体力・身体能力の向上が大切だと意見をいただいております。

以前新聞に『家事は最高のトレーニング』という記事が載っていました。子どもの身体能力を上げるには、頭と手先を使うトランプ遊びや全力でぶつかる相撲、目と手の協調性を高めるキャッチボール、そして家事が最高のトレーニングだということです。割れやすい食器を扱う力加減や部屋を片付けるときの段取りは、脳のイメージ力をフル回転させるので、ビジョン能力を含めた子どもの身体能力を上げるのにはうってつけである。それ以上に家事は、自分で考え行動するという習慣を自然に身につけさせる最高のトレーニングであるという内容です。素晴らしい内容だと思います。せつかくの夏休み、家での手伝いではなく、家事の一部を生徒自身の仕事と考えて取り組んでみてはいかがでしょうか。

節電は必要ですが、健康や体調に影響のある無理な節電はせずに、8月末からの登校に備えて元気に工夫して暑い夏をお過ごしください。



〇「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>





二つ橋スクールライフ



○1年生

5月17日～19日の三日間に、第一回職場見学会を実施いたしました。リネン系と福祉・介護系の企業や福祉施設への見学に行きました。最初の見学会ということもあり保護者・生徒共に緊張感を持って望むことができたようです。特に卒業生が就労していた会社では、直接体験談を聞くことができたので、身近な事としてお話を受け止めることができたようです。就労に必要な力としては、介護系ではコミュニケーション力、リネン系では報告連絡相談など、また共に体力が必要なことを現場の方より伝えられました。

○2年生

修学旅行に行ってきました。一日目の徳島、台風の影響で『鳴門の渦』は少ししか見られなかったのが残念でした。『あわ波踊り会館』では公演の最後にみんなで舞台上がって踊りましたが、その勢いにつられて、沢山の一般客の方たちも踊っていたと現地の方もびっくりしていました。二日目の『倉敷・美観地区』はクラスでゆっくり散策、アクセサリーやキャンドル作り、「桃太郎からくり博物館」、「ゲゲゲの妖怪館」等が特に楽しかったようです。夜は全員が浴衣に着替えて、宴会風夕食です。芸達者なみんなで笑いが尽きませんでした。最終日は『うどん学校』で名物先生の授業に、みんな大ウケ、全身で応えていました。『金毘羅散策』では、『旧金毘羅大芝居(現在も歌舞伎等で使用)』の歴史的建物に「すごかった!」と言う生徒が多かったです。男子には朝風呂も人気があり、一昔まえ(裸の付き合い)を思い浮かべる修学旅行でした。

○3年生

例年がない進路状況で、今週まで実習をしている生徒がいます。とりあえず、全員無事に前期実習を終了することができそうです。後期試験実習に向けて、希望の確認の進路面談を行いました。後期の実習先は、順調にいけば就労先になる所ですから、慎重に本人及び保護者の方に考えてもらい決定しました。これからは、進路担当の先生に企業回りをしてもらって、試験実習の確認や新規企業開拓を9月まで行ってもらいます。実際の進路最先端の場面では、困難な状況が多いはずで、紹介してもらおう立場の一般教員や生徒、保護者の方にはこの苦労を、現実的にはなかなか感じる事ができないのも事実です。この暑い夏、汗を流して企業回りをしている進路担当の先生に、感謝です。

○ 保健室から

梅雨があけて気温が高くなるとともに、体調不良の訴えが増えてきたように感じられます。夏のスポーツや部活動では、水分補給と休憩をこまめにとり、熱中症にならないよう体調管理を十分におこなってください。

また、定期健康診断で受診のおすすめをもらっている人は夏休みを利用し、病院を受診してくださるようお願いいたします。

